

第5号

月2回・発行

「よかボス倶楽部」News



「よかボス」とは、自ら仕事と生活の両立に取り組むとともに、共に働く社員や職員、従業員等の仕事と生活の充実を応援するボス(企業の代表者等)のことです。「よかボス倶楽部」Newsではよかボス企業の取り組みやよかボス推進のためのイベント情報をご紹介します。

今月のよかボス

「今月のよかボスは」、企業・社員(あなた)の幸せの実現に向けた取り組みをしている「よかボス企業」の社員の声をお届けするコーナーです。

▶ 子連れ出社で社員と子どもの「Win Win」

社員14人の旭印刷株式会社(水俣市)は子育て中の社員でも働きやすい取組みを実施し、さまざまなメリットが得られています。同社は夏休みなどの長期休暇期間を中心に子連れ出社を制度として認めています。ある社員が孫の面倒を見る人がいないということで、会社に連れてきたことがきっかけで、約4年前に始まりました。現在、小中学生を中心に多い時には約15人の子どもたちが集まっています。

昔から社員の子どもや地域の子どもたちに寛容で、その名残から、現在は制度として確立しました。同社ではコミュニケーションの一環として、毎朝5分間のスピーチの時間を設けており、我が子や孫の話に加えて、独身の社員からも甥や姪の話がよく聞かれます。このように子ども好きの社員が多いことを背景に、子連れ出社も受け入れやすかったそうです。

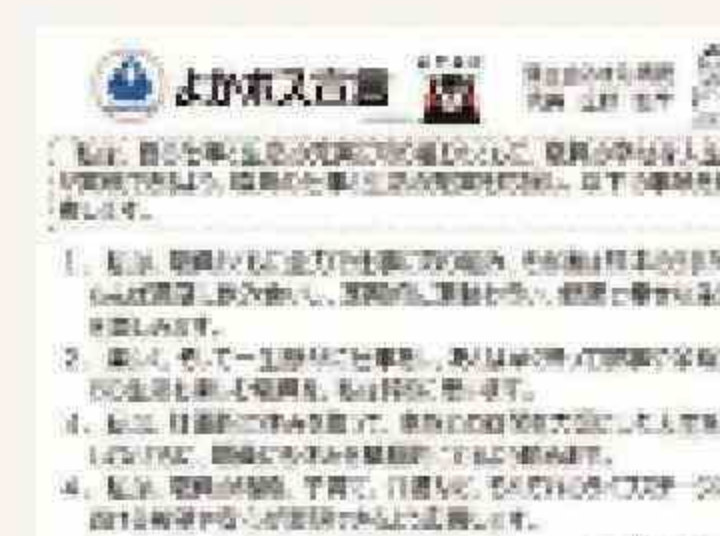
年上の子どもたちが年下の子どもたちの面倒を見ながら、時には屋外に設置した大型プールで遊び、時には室内で宿題に取り組むなど自分たちで自由に時間を過ごしています。同社は子どもたちやその友達のために画用紙やぬり絵用紙などを提供することもあり、子どもたちにとっても、非常に便利な場所になっています。

旭印刷 株式会社

熊本県水俣市浜松町5-20

代表取締役 松本 隆志

昭和7年12月1日 設立



本年6月から代表を務める松本隆志社長は「社員もプールの準備や片付けなどをする事で短時間だけでもリフレッシュすることができ、生産性向上につながっています。また、普段は機械が動く音だけで静かな事務所も、子どもたちのおかげで社員が自然と笑顔で明るく仕事ができています。さらに、子どもと接するときは普段の仕事では見られない社員の一面を見ることができ、社員同士がお互いのことを知る機会にもなっています。」と会社側のたくさんのメリットについてうれしそうに語っています。社員も子どもたちも共にプラスの影響があり、「Win Winの取組み」と言えます。

最後に、プライベートの話も気軽にできる同社では、社長や部長が若手社員の恋愛や結婚に関するアドバイス、パートナー候補者の紹介を積極的に行っているとのこと。これからも同社は仕事とプライベートの両面から社員の生活を支えます。



WELCOME!! YOKABOSS

新たに登録されたよかボス企業をご紹介します!

1025 九州オルガン針株式会社

1026 九州電力株式会社 熊本支店

【この記事に関するお問い合わせはこちら】

「よかボス倶楽部」推進センター(企業間交流支援センター) | TEL.096-342-5615 MAIL.info@yokaboss.com